



学校だより

No.556

令和 6年 1月 31日

練馬区立田柄第二小学校

校長 岩井 一 雄

令和5年度学校評価アンケート集計結果報告

教育目標：◎思いやる子供 ・元気な子供 ・考える子供

学校評価アンケート集計結果をお知らせします

日頃より本校の教育活動へのご理解ご支援をいただきありがとうございます。

2学期末にご協力いただきました、児童／保護者アンケートの結果をまとめましたので、ご報告します。

回答数 保護者 児童

1 毎日楽しく学校に通っている

★昨年度の調査結果との比較を示しています★

肯定

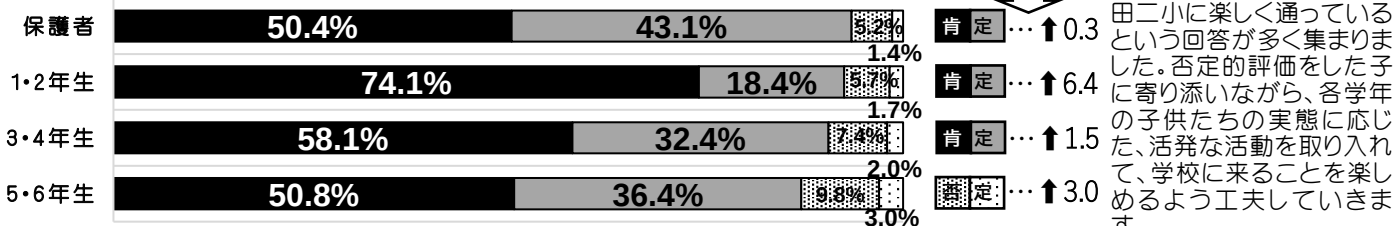
・とても思う
・やや思う

否定

・あまり思わない
・全く思わない

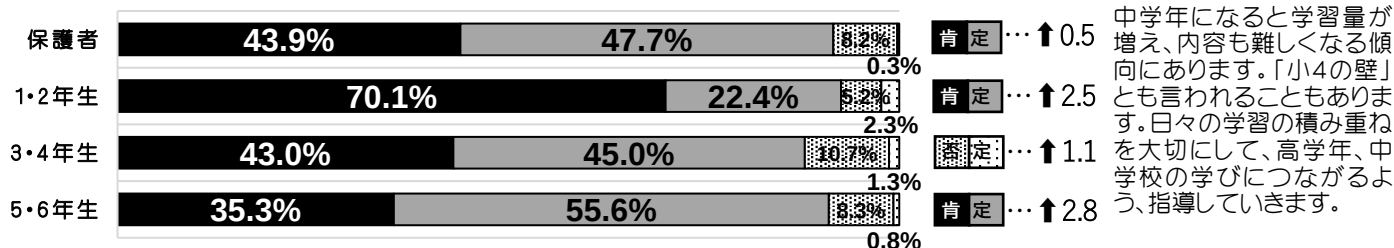
「↑1.5」 ←昨年との差異を表しています

「昨年度と比べて【肯定・否定的意見】が〇%増えた」と読んでください。



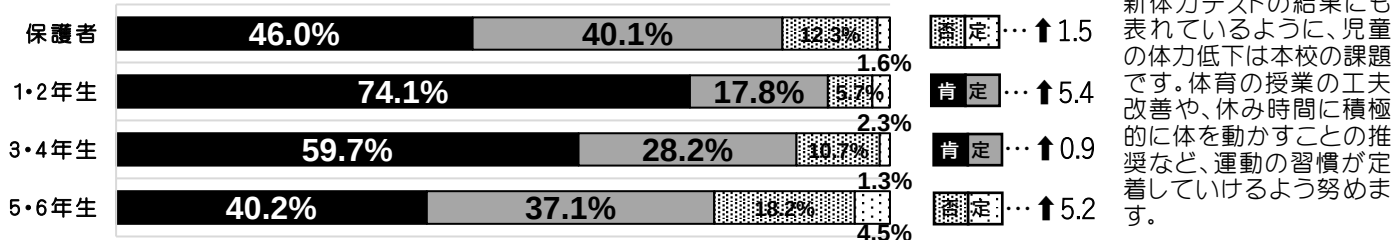
田二小に楽しく通っているという回答が多く集まりました。否定的評価をした子に寄り添いながら、各学年の子供たちの実態に応じた、活発な活動を取り入れて、学校に来ることを楽しめるよう工夫していきます。

2 進んで学習に取り組み、学んだことを理解している



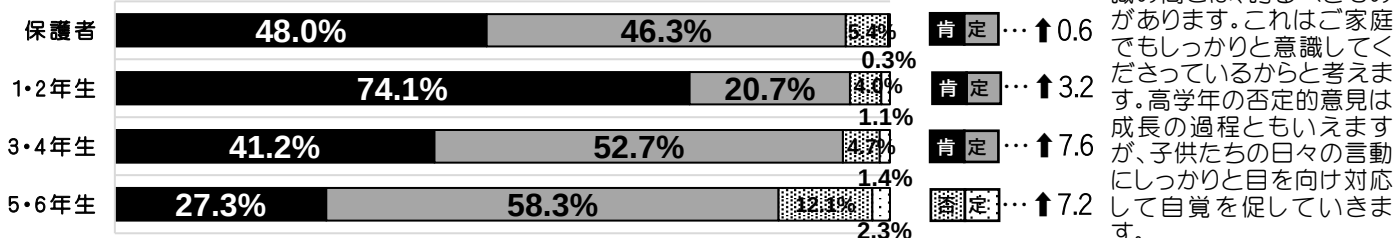
中学年になると学習量が増え、内容も難しくなる傾向にあります。「小4の壁」とも言われることもあります。日々の学習の積み重ねを大切に、高学年、中学校の学びにつながるよう、指導していきます。

3 進んで運動に取り組み、体を動かすことを楽しんでいる



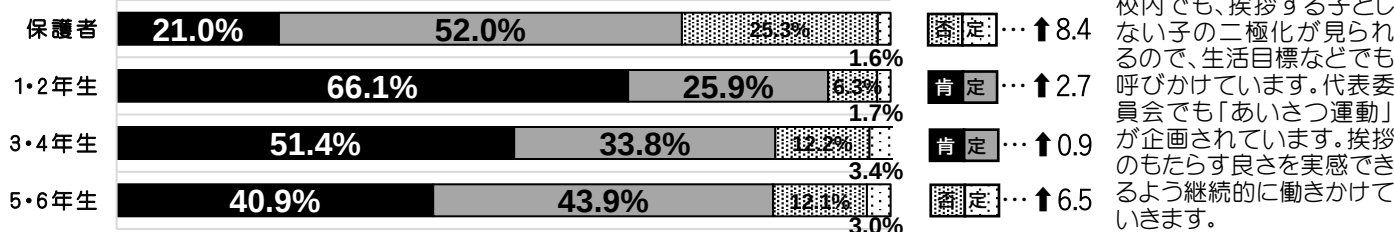
新体力テストの結果にも表れているように、児童の体力低下は本校の課題です。体育の授業の工夫改善や、休み時間に積極的に体を動かすことの推奨など、運動の習慣が定着していけるよう努めます。

4 学校や家庭のルールを守って、生活しようと意識している



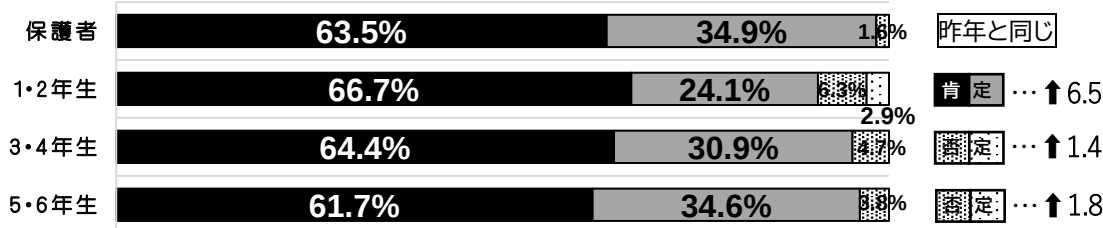
本校の子供たちの規範意識の高さは、誇るべきものがあります。これはご家庭でもしっかりと意識してくださっているからと考えます。高学年の否定的意見は成長の過程ともいえますが、子供たちの日々の言動にしっかりと目を向け対応して自覚を促していきます。

5 自分からすすんで挨拶している



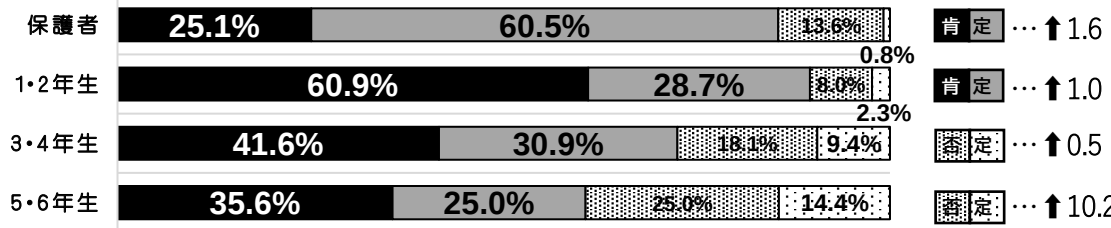
校内でも、挨拶する子としない子の二極化が見られるので、生活目標などでも呼びかけています。代表委員会でも「あいさつ運動」が企画されています。挨拶のもたらす良さを実感できるように継続的に働きかけていきます。

6 いじめが良くないことだと理解し、友達の良いところを認め仲良くしようとしている



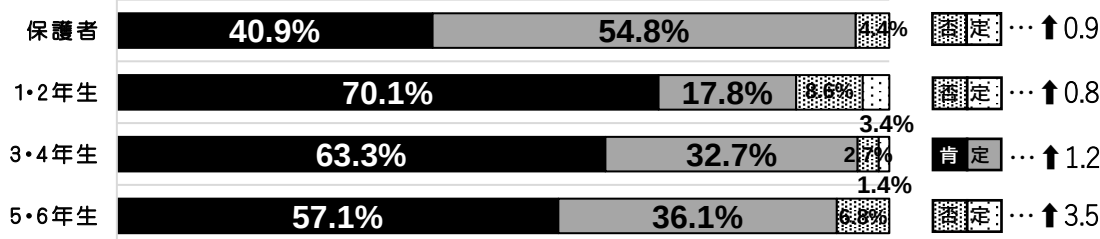
3～6年生の回答に課題が見られます。学校では「いじめは良くないことである」と繰り返し指導しています。「友達の良いところを認める」については、具体的な場面を通じて、子供に経験を積みながら理解につなげていきます。

7 悩んだり困ったりすると、自分から家族や先生に相談できる



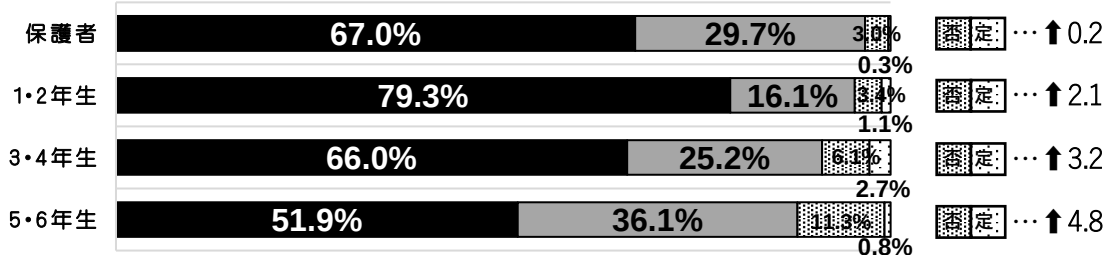
昨年度に比べ5・6年生の回答に課題があることが分かります。最近はスマートフォンでのトラブルが多く、学校での早期発見が難しいこともあります。悩みを自分から言い出せない子供の異変に気づくことが大人の役割です。学校(カウンセラー等)と家庭での連携が必要だと考えます。

8 健康や安全に気をつけて生活することができる



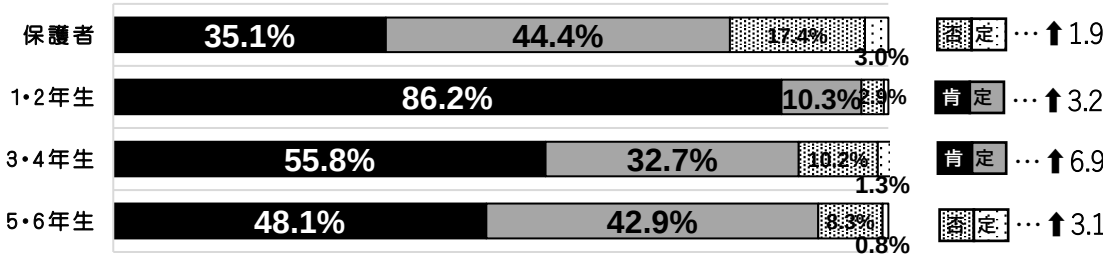
感染症の懸念は減ってきていますが、放課後、学校外で不審者などにより不安な思いを感じたというケースが増えています。子供自身が意識を高くもち、危険を回避していけるよう、セーフティ教室などでの啓発をしていきます。

9 学校行事を通して成長した



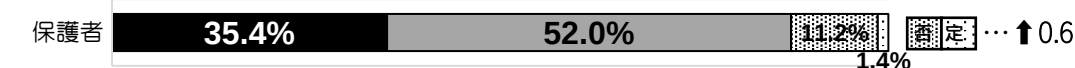
今後の学校行事のあり方については、大きな課題です。様々な状況を鑑みて、子供たちが自らの成長を実感できる機会としてより充実した学校行事を検討してまいります。

10 タブレット端末を学習に活用することができる



子供たちの ICT 活用能力はみるみるうちに向上します。それに見合った教員側の活用能力向上と、通信環境整備は急務です。区全体としても焦点を当て取り組んでいます。改めて要望します。

11 学校は教育活動に必要な連絡や情報を、保護者にわかりやすく伝えている



新たな連絡システムが導入されますので、学校からのお知らせがスマートフォンで確認しやすくなります。

12 学校はお子さんが生き生きと取り組み、力を伸ばすことができるような、授業や行事の工夫・改善に努めている。



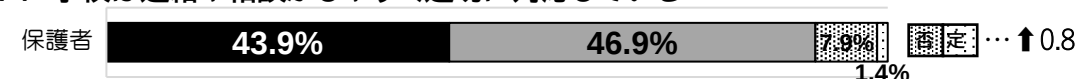
学校の教育活動のあり方が、コロナ禍以降刷新されてきています。児童の発想・意欲も生かした行事等の改善を進めていきます。

13 学校はお子さんの人権を尊重し、努力を認めたり励ましたりしている



お子さんの人格形成に関わる重要な立場として、教職員の意識向上を図ります。

14 学校は連絡や相談がしやすく適切に対応している



新たなシステムにより、連絡手段が増えます。

自由記述より

①学校行事について

- 学校行事をきちんと行なって欲しい。コロナ禍前に戻して欲しい。
- 来年は運動会をもう少し盛大に開催して欲しい
- 運動会は子供の成長に必要です。以前のように赤白青組での点数付けの盛り上がる運動会が見てみたいです。体育発表会であれば体育参観でいいのでは。
- コロナ禍が一定の落ち着きを見せ 5 類になるなどそれほど制限もなくなったにもかかわらず、田二小では学校生活や行事をなるべく理想の形に戻してほしいという親の願いや教育界の傾向を汲み取った進展がないことが残念でなりません。いまだに運動会はダンスと徒競走しか行わず、チームで協力して競う楽しい競技が無いし選抜ルールもありません。

②学校からの連絡について

- 学年プリント、献立等は PDF メール配布してほしい。
- 学校からの配布プリントを出さない事が多いので、直接親にメールしてほしいです。
- 翌月に関する連絡(学校便りや学年便り)を月末ギリギリではなく、もう少し早く配布してほしいです。
- 学校だよりや、学年だよりのプリントを無くしたり、もう一度見られたり自宅でプリント出来るようにしてほしいです。
- 大事な連絡や出欠の連絡はプリントではなく、メールや掲示板でもらえるとう嬉しい。

③タブレットについて

- 1人1台のタブレットが支給されているので、低学年のうちから、活用する頻度を増やして欲しい。学期に数回しか使わず、家では全く活用していません。また、クラスでタブレットの取り扱いを学年で揃えて欲しいです。
- 長期休暇だけでもタブレット宿題等にしてタブレットを活用して欲しい
- タブレットが重すぎる。毎日持ち帰らせるのは本当にやめてください。
- タブレットにゲームを入れて遊んでいるので、必要な時に渡して学校で保管するようにしてほしいです。また、ゲーム等を入れられないようにしてほしいです。

④その他

- 月に1回の学校公開は無くてもいいと思う。
2~3ヶ月に1回に減らしてもらいたい、子供のために。
- 中休み中でもプリント等に取り組んでいる生徒が多くいるので、授業中に終わらないのか自主的にやっているのか分かりませんが、自由遊びの時間をしっかりとって発散できたら良いなと思います。
- 最初の面談の時期を6月ぐらいにすべきだと思う。新学期始まってすぐではまだ先生もあまり子供のことがわかっていないと思う
- 給食の白衣に柔軟剤の匂いがかなり強めについています。
一緒に洗うと他の洗濯物にまで匂いが移るくらいです。こんなに強い匂いは子ども達には有害だと思います。

学校行事、特に体育発表会については、子供たちの活躍の場であり、保護者の皆様も楽しみにしている行事だと思えます。

学校としては行事の運営について、児童・教職員の安全を最優先に進めております。特に熱中症への対策には最大限の配慮として午前中のみ開催しています。また来年度は体育発表会の開催時期を少し遅らせることとしました。学校行事は、教育活動のひとつであることから、子供たちの挑戦や成長を促し、自らの変化を実感できる機会と位置づけ、内容を精査していきます。

新たに Sigfy のシステムが導入されることにより、保護者の方への連絡手段が改善されます。

学校からの配布物は PDF としてメールにてお知らせする形が主となります。(内容によっては紙での配付となります)

また、学校の電話対応時間の変更されることで電話での連絡ができない場合は、Sigfy を活用しメールにて確認していただくことも増えると思います。学校からの配信を小まめにチェックしていただくようお願いいたします。

一人1台のタブレットが配備されてから約3年、これまで学校では活用方法の模索やルールの徹底、練馬区では安定した通信環境整備等を進めてきました。今後はタブレット活用に有効な学習ソフト等を積極的に取り入れながら、授業での使用頻度を上げていきます。充電・管理については学校だけでは不十分のため、ご家庭のご協力も必須です。学習に不要な機能等の扱いについては、引き続き指導を続けていきます。今後の子供たちの学びにタブレットは不可欠となっていきます。様々な課題は、学校と家庭で速やかに共有し、改善に努めてまいります。

土曜日の学校公開は、令和5年度は8回ありましたが、令和6年度は4回となります。

宿題忘れや終わらない課題等を中休みに取り組むことがあります。学習効果と共に、学習の習慣を身につけてほしいという意図をもって行っておりますが、体を動かす機会を減らさないよう配慮します。

通知表の所見欄の記入について、練馬区全校での取り組みが変わることに伴い、1学期の個人面談は7月に行い、面談をもって所見と換えさせていただきます。(2学期も同様・12月に実施)

白衣等共用するものへの配慮をいただけますと幸いです。

自由記述ではたくさんの貴重なご意見をたくさんいただき、ありがとうございました。

紙面の関係上全て記載することはできませんが、ご意見は全て管理職が目を通し、今後の取り組みへの参考とさせていただきます。

この学校評価のアンケートは年1回ですが、その機会に限らず、日頃の学校の様子について気になることがございましたら、すぐにご相談いただけると幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。